

長崎市個別施設計画
(ながさき暮らし体験施設)

令和3年3月



目次



1	ながさき暮らし体験施設の将来の方向性	1
2	対象施設	1
3	個別施設の現況及び将来の見込み	2
(1)	個別施設の状態等	2
(2)	個別施設の方向性	2
(3)	対策費用	2

1 ながさき暮らし体験施設の将来の方向性

移住希望者を移住定住に結びつけるための支援策は必要です。移住定住促進対策については、引き続き「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に沿った事業を推進していくこととし、住まいを求める方に対しての支援として、空き家・空き地バンクの充実をはじめ、宅建協会、地域住民との連携による受け入れ態勢の充実や、移住希望者等とのマッチングを図るなど、ソフト事業の推進を行います。

市が所有する体験施設（ながさき暮らし体験施設）は、施設の老朽化が進んでおり、今後の維持管理にも相当な費用が生じることから、民間による体験施設等の充実により、移住等希望者のさまざまなニーズに幅広く対応でき、公的施設の役割の代替に加え、より弾力的に運用が可能となることが見込まれるため、民間による体験施設等を確保した後に廃止します。

なお、受け入れ施設の整備状況やマッチングの状況などの変化に応じて、今後とも最善の策を模索していくこととし、民間による体験施設等の新たな移住定住促進対策については、長崎への移住定住のニーズを見極めながら、合併地区にかかわらず確保することとします。

※「長崎市公共施設の適正配置基準」（平成31年2月策定）より抜粋

2 対象施設

本計画では、市所有の公共建築物のうち、次の「ながさき暮らし体験施設」を対象としています。

2020年4月1日現在

No.	名称	所在地	建築年	床面積 (㎡)	2019年度 利用者数(人)
1	伊王島交流滞在型宿泊施設	伊王島町1丁目2672	2006	134.96	35
2	高島地区中長期型滞在施設	高島町98-1	1961	114.00	3
3	野母崎地区中長期型滞在施設	野母町2570-2	1965	78.90	3
4	琴海地区移住体験施設	琴海戸根原町1780-2	1980	81.00	2

3 個別施設の現況及び将来の見込み

(1) 個別施設の状態等

対象施設に係る状態は次のとおり把握しています。

2020年4月1日現在

No.	名称	経過年数	階数	耐震化
1	伊王島交流滞在型宿泊施設	13	2	新耐震
2	高島地区中長期型滞在施設	58	1	旧耐震 (診断×)
3	野母崎地区中長期型滞在施設	54	1	旧耐震 (診断×)
4	琴海地区移住体験施設	39	1	旧耐震 (未診断)

(2) 個別施設の方向性

共通編「4 対策の優先順位の考え方」及び「(1) 個別施設の状态等」を踏まえた個別施設の方向性は次のとおりです。

No.	名称	建築年	短期（～2022年）	中長期（～2029年）
1	伊王島交流滞在型宿泊施設	2006	ソフト事業へ転換し、 施設は廃止	
2	高島地区中長期型滞在施設	1961	ソフト事業へ転換し、 施設は廃止	
3	野母崎地区中長期型滞在施設	1965	ソフト事業へ転換し、 施設は廃止	
4	琴海地区移住体験施設	1980	ソフト事業へ転換し、 施設は廃止	

※地区別計画ロードマップより抜粋

(3) 対策費用

「ながさき暮らし体験施設」については、用途廃止する予定であるため、廃止までは安全性を確保できる必要最低限の維持・補修を行うこととします。

長崎市個別施設計画
(ながさき暮らし体験施設)

令和3年3月
長崎市

【問い合わせ先】

長崎市理財部資産経営室

電話:095-829-1412

FAX:095-829-1248

Email:shisankeiei@city.nagasaki.lg.jp